

古布に魅せられた暮らし



見せてもらいました!
手づくり好き10人の
暮らしと作り方のコツ



手づくりを楽しむ号

其の一



人形・洋服・生活雑貨

お店で見つけた
素敵な手づくりと作り方

達人に教わる
センスアップアイディア

●体験教室レポート



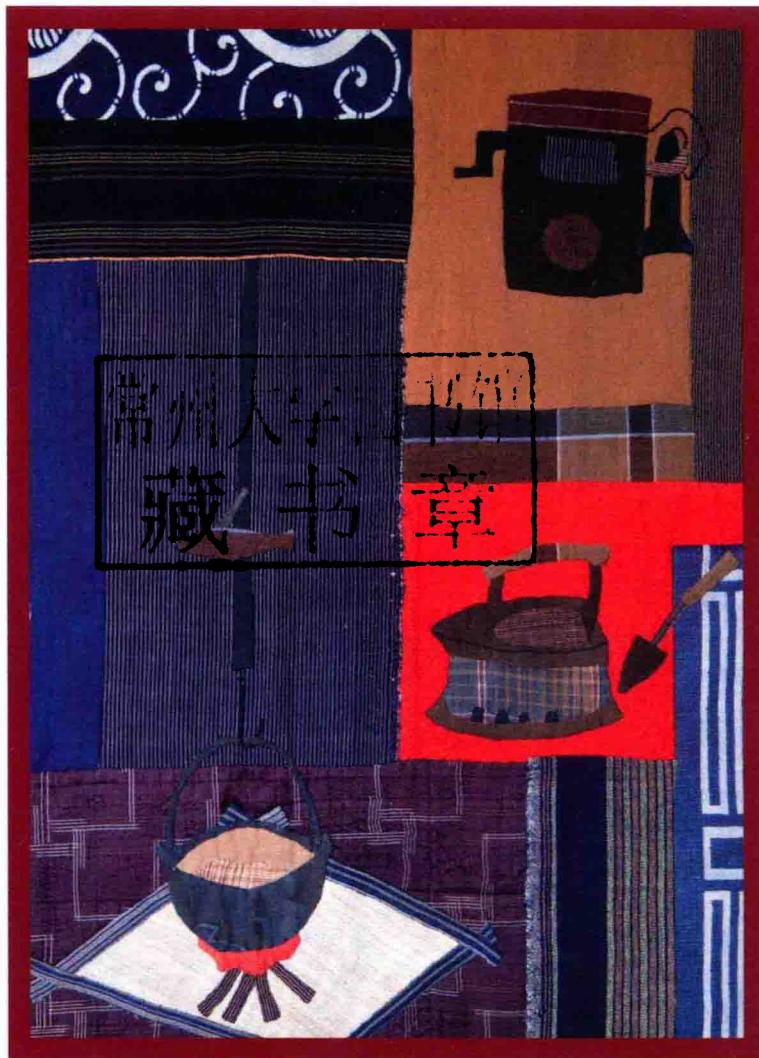
巻頭とじ込み付録
ポストカード
巻末とじ込み付録
手づくり型紙

暮らしの本

古布に魅せられた暮らし

手づくりを楽しむ号

其の二





●第一章●

手づくり好き 10人の暮らし

- 8 作って、飾って、使って楽しむ
古布好きの手づくりライフ
- 32 福島さんの 自然を映すクロスアート
- 36 着物の風合いを生かして作る
私のお気に入り服
- 50 思い出を紡ぐ 米澤さんの布絵
- 56 **お針ごと①** ~永田欄子さんのコレクションから~



●第三章●

古布と手づくりを楽しむために

- 98 手づくり教室の 1 日をレポート
お教室体験に行ってきました！
- 100 全国の教室 & ショップガイド
- 108 古布のふれあい広場
- 111 パックナンバーのお知らせ
- 112 布のイベントカレンダー
- 116 取材協力店リスト



●第二章●

作品づくりに役立つ あれこれ



- 60 ひと手間加えて作品を一層素敵に
**洋服作りの達人に教わる
センスアップアイディア**
- 66 センスアップカタログ
パート使いで作品をもっと素敵に
- 68 小さなあまり布も無駄なく活用！
端切れを生かすアイディア集
- 72 米谷キミエさんの個展から
コラボレートで生まれる創作バッグ
- 78 身につけたい 飾りたい
お店で見つけた素敵な手づくり
- 86 古布店で教わる素敵な作品の作り方
4つの古布アイテム 手ほどき帖
- 92 お針仕事の基本をおさらいしましょう
- 96 **お針ごと②** ~永田欄子さんのコレクションから~
- 3 [巻頭とじ込み付録] ポストカード
[巻末とじ込み付録] 手づくり型紙

古布に魅せられた暮らし



見せてもらいました！

手づくり好き10人の
暮らしと作り方のコツ

押絵
バッチャワーク
うさぎの人形
アクセサリー



手づくりを楽しむ号

其の一



人形・洋服・生活雑貨

お店で見つけた
素敵なお手づくりと作り方

達人に教わる
センスアップアイディア

●体験教室レポート



巻頭とじ込み付録
ポストカード
巻末とじ込み付録
手づくり型紙





- 展示／地球屋棟名にて4月第2日曜日まで
- 投票／2月末日まで ●発表／3月3日

★審査委員は、ご来店のお客様です。お気に入りの作品にご投票ください。



ブス姫人形教室

- 募集・開催／随时(定員になり次第)
- 会場／地球屋棟名(2階特設会場)



ぶす可愛い人形コンテスト

- 作品募集／5月1日～31日
- コンテスト開催／6月1日～7月第3月曜日
- 優勝賞金／3万円

詳細は、お問い合わせください▶地球屋 棟名 0120-198867

地球屋 棟名 ☎370-3505 群馬県北群馬郡榛東村上野原吾妻山1-1
☎0120-198867 haruna@chikyuuya.co.jp

●営業時間／10:00～17:00 ●年中無休

地球屋 草津 ☎377-1711 群馬県吾妻郡草津町草津157
☎0120-198932 kusatsu@chikyuuya.co.jp

●営業時間／10:00～17:00 ●不定休

www.chikyuuya.co.jp



ギネスブックに認定されている世界一のつるし飾り(3000個)

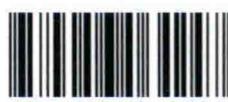
ISBN978-4-05-606424-7

C9477 ¥2100E

雑誌69814-59

④ロングセラー
GAKKEN 1860642400

定価2,205円 本体2,100円



9784056064247

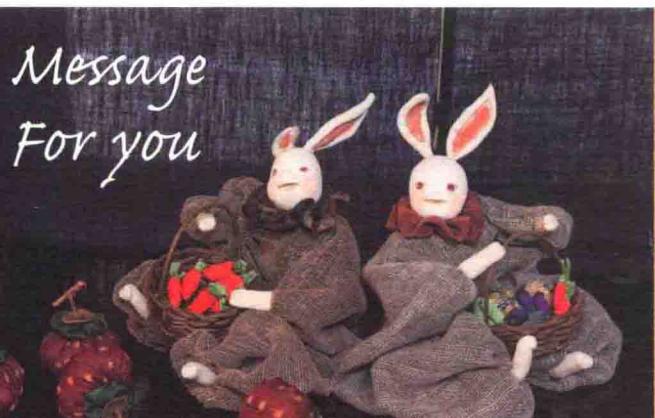
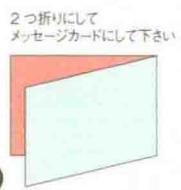


1929477021006



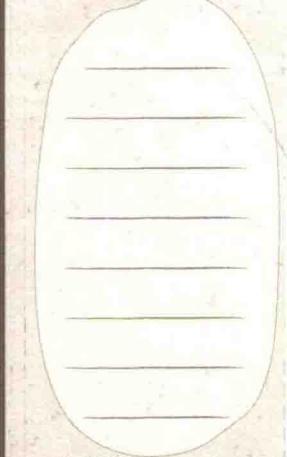
● 切り離して2枚のミニカードとして
使用して下さい

巻頭とじ込み付録・ポストカード ミニシングルでつけて、
ポストカードやメッセージカードとしてお使い下さい。



Message
For you

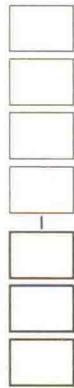




古布:魅せられ、暮らし

©Fuka

郵便はがき



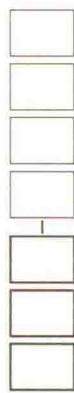
切手



古布:魅せられ、暮らし

©Kimie Yoneya

郵便はがき



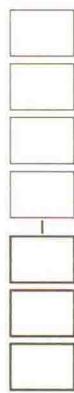
切手



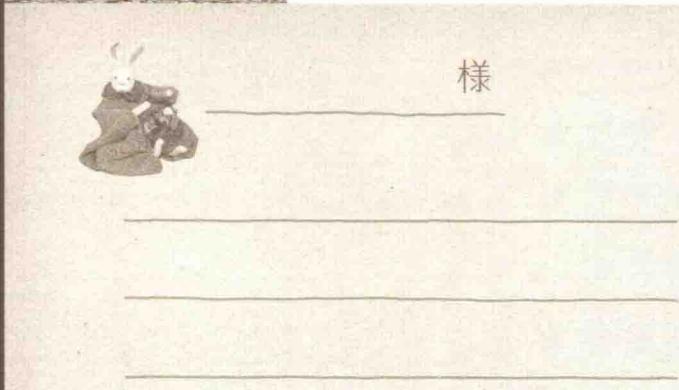
古布:魅せられ、暮らし

©Kimie Yoneya

郵便はがき

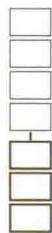
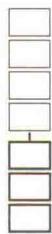


様



古布:魅せられ、暮らし

古布:魅せられ、暮らし



暮らしの本

古布に魅せられた暮らし

手づくりを楽しむ号

其の二





●第一章●

手づくり好き 10人の暮らし

- 8 作って、飾って、使って楽しむ
古布好きの手づくりライフ
- 32 福島さんの 自然を映すクロスアート
- 36 着物の風合いを生かして作る
私のお気に入り服
- 50 思い出を紡ぐ 米澤さんの布絵
- 56 **お針ごと①** ~永田欄子さんのコレクションから~



●第三章●

古布と手づくりを楽しむために

- 98 手づくり教室の 1 日をレポート
お教室体験に行ってきました！
- 100 全国の教室 & ショップガイド
- 108 古布のふれあい広場
- 111 パックナンバーのお知らせ
- 112 布のイベントカレンダー
- 116 取材協力店リスト



●第二章●

作品づくりに役立つ あれこれ



- 60 ひと手間加えて作品を一層素敵に
**洋服作りの達人に教わる
センスアップアイディア**
- 66 センスアップカタログ
パート使いで作品をもっと素敵に
- 68 小さなあまり布も無駄なく活用！
端切れを生かすアイディア集
- 72 米谷キミエさんの個展から
コラボレートで生まれる創作バッグ
- 78 身につけたい 飾りたい
お店で見つけた素敵な手づくり
- 86 古布店で教わる素敵な作品の作り方
4つの古布アイテム 手ほどき帖
- 92 お針仕事の基本をおさらいしましょう
- 96 **お針ごと②** ~永田欄子さんのコレクションから~
- 3 [巻頭とじ込み付録] ポストカード
[巻末とじ込み付録] 手づくり型紙

【第一章】

手づくり好き
10人の暮らし

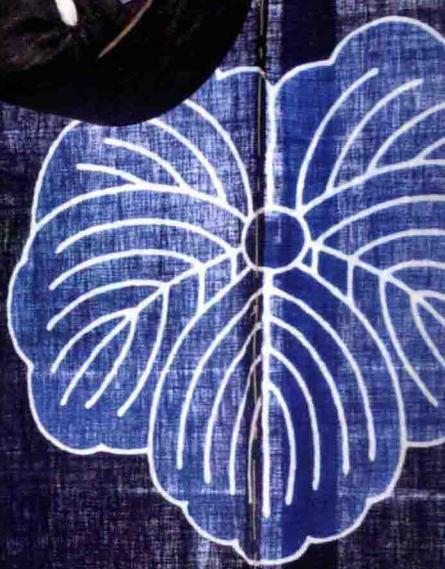
作って、飾って、使って楽しむ

手づくりライフ

パッチワークに人形、生活雑貨、縮緬細工など
手づくり好きの5人のお宅で見つけた作品や
その作品を使った素敵なディスプレイをご紹介します。
作り方や手づくりのコツも教えてもらいました。



古布好きの

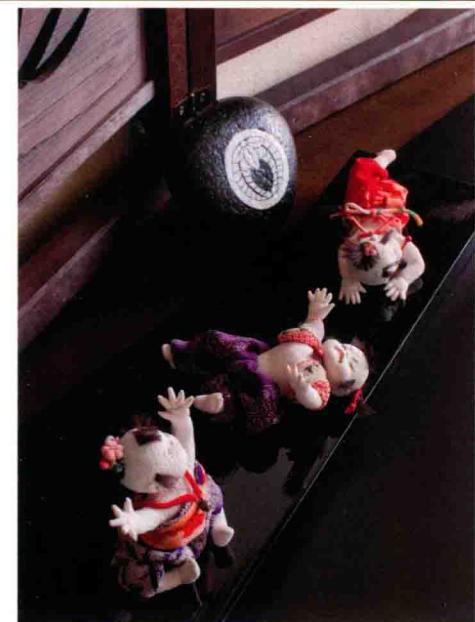


読書をしたり、赤とんぼを追いかけたり、うさぎたちが思い思いに秋を楽しんでいる。服は蚊帳を数色に染め分けて使用。ボディはワイヤーなので自由にポーズが取れる



動きのある人形に 古民具と緑をあしらつて 物語の世界へ誘います

福岡県・藤井真佐子さん



上・左／玄関右手のコーナーには縮緬の服を着た童が5体飾られている。両手を上げている子、泣いている子、ハイハイしている子など、表情豊か。戸の一部を2枚つなげたものを背景に置いて落ち着いた雰囲気。



十字架を持って月に祈るうさぎの服は蚊帳。瓶の中に電気を仕込み、下から照らしている。障子紙を張った格子からもれる光に浮かぶ姿が幻想的

「作れば作るほど奥深さを感じる人形の世界が大好き」と目を輝かせる藤井さん。動物ならうさぎ、人間なら10歳未満の子どもの人形を中心に入形作りを楽しんでいます。長年古布で細工物を作ってきてましたが、最近は人形制作に夢中です。須崎かおりさんの教室に通い、顔の表情を豊かに出来るよう試行錯誤しながらも作る喜びを味わっています。

そんな人形たちをディスプレイする際に欠かせない名脇役が、古民具や植物。人形の動きに同調するように配置しながら、物語性あふれるディスプレイコーナーを開設しています。また、秋には茶系のカゴやすすき、冬には塗物など、季節によって使い分け、四季の彩りとともにお手製の人形が楽しめ、居心地のいいインテリアをしつらえています。

最近は木くず粘土で顔や手足を作り、和紙を張ったあと、白い縮緬で覆い、ワイヤーとつないで一體化する人形の作り方を習得。自由に動きが変えられるので、飾る場所によって座らせたり、立たせたりして楽しみます。衣装には昭和初期の縮緬や錦紗、趣の異なる蚊帳布を中心に。人形に似合う布を選ぶのもまた楽しみです。

「作れば作るほど奥深さを感じる人形の世界が大好き」と目を輝かせる藤井さん。動物ならうさぎ、人間なら10歳未満の子どもの人形を中心に入形作りを楽しんでいます。長年古布で細工物を作ってきてましたが、最近は人形制作に夢中です。須崎かおりさんの教室に通い、顔の表情を豊かに出来るよう試行錯誤しながらも作る喜びを味わっています。

最近は木くず粘土で顔や手足を作り、和紙を張ったあと、白い縮緬で覆い、ワイヤーとつないで一體化する人形の作り方を習得。自由に動きが変えられるので、飾る場所によって座らせたり、立たせたりして楽しみます。衣装には昭和初期の縮緬や錦紗、趣の異なる蚊帳布を中心に。人形に似合う布を選ぶのもまた楽しみです。

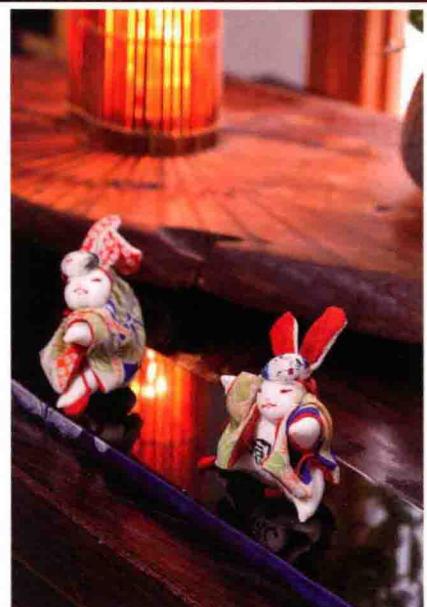
そんな人形たちをディスプレイする際に欠かせない名脇役が、古民具や植物。人形の動きに同調するように配置しながら、物語性あふれるディスプレイコーナーを開設しています。また、秋には茶系のカゴやすすき、冬には塗物など、季節によって使い分け、四季の彩りとともにお手製の人形が楽しめ、居心地のいいインテリアをしつらえています。





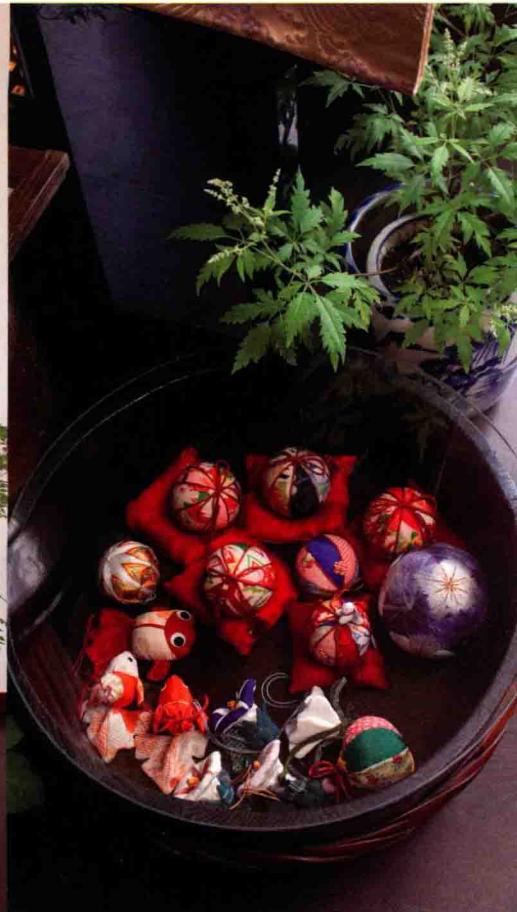
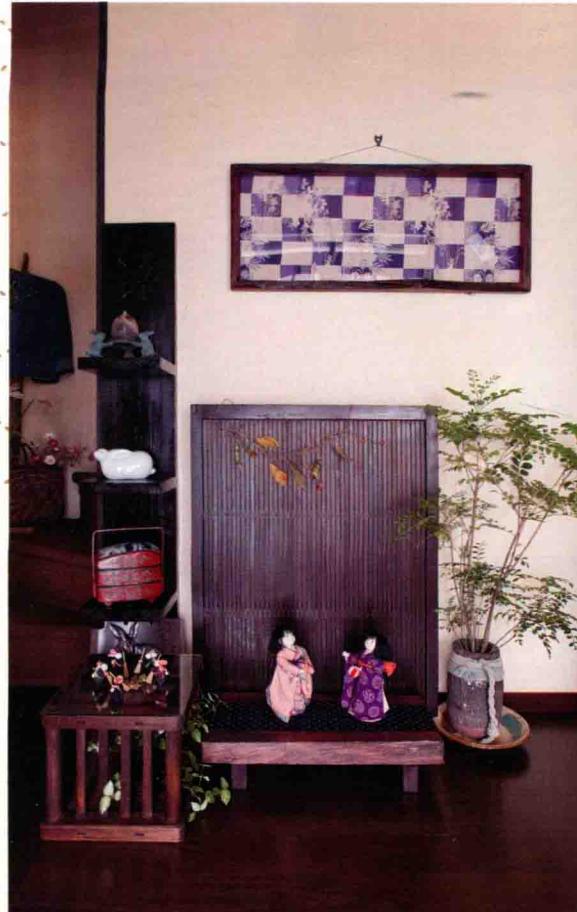
さまざまな分野での作りに打ち込む仲間が集まり、刺激し合いながら情報交換。古民具に詳しい友人から新しい情報を得るのも勉強になる（左端が藤井さん）

手洗い桶の上に立つのは、初めて古布で作った人形。桶の中には江戸時代のかんざしがあしらい、その隣では昔のこたつの炭入れがあかりを放つ



上・下／錦紗縮緬で着飾ったうさぎたちが見得を切る姿はまるで歌舞伎の舞台のよう。さるばばを改良した人形の背景には、秋を思わせる欄間や巻き簾を使った照明などを配して

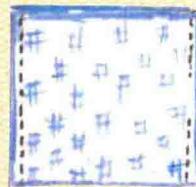
縮緬、錦紗を纏つた子どもたちや
うさぎの人形が楽しげに躍動



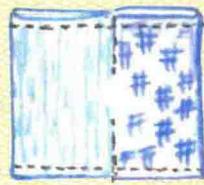
右上／金魚や毬などの細工物は手洗い桶に飾り、ガラスをのせてテーブル代わりに 左上／玄関正面のあしらい。半分のサイズに切った戸板の前では、市松人形をイメージした10歳くらいの女の子がふたり遊んでいる。錦紗の帯で着物を、帯揚げで帯を制作。人形のステージになっているのは古いまな板。横のたこ壺には緑を植え込んで彩りを加えている 右下／枯葉を掃くうさぎたち。少しづつ体の形を変えて仕上げると動きが出る。作り方はP.13 左下／階段箪笥の上に帯を敷いて人形のステージを創出。軽量粘土で作ったうさぎに縮緬の着物をまとわせた

藤井さんに教わる●落ち葉掃きうさぎの作り方

ボディ



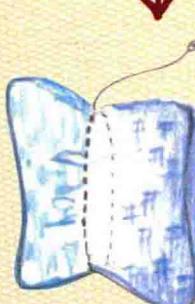
- ① 6×6cmの絣2枚（色柄が違うもの、裁ち切り）を用意。縫い代はすべて0.3～0.4cmで作業する。中表で返し口を残して両脇を縫う



- ② ①の縫い合わせ線を中心にならし、天地を縫う



- ③ 返し口から表に返して綿を詰め、返し口をまつり縫いで留める。こちら側が背中になる

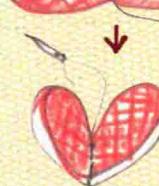


- ④ さらに、中心をもう一度縫い縮めると体の雰囲気が出る



- ⑤ 身体は少し斜めに折りたたむと動きが出る。バイアスで取った布でひもを作り、ボディを折りたたんで結ぶ

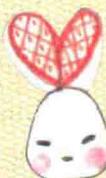
頭



- ① 4×2cmの白い縮緬と鹿の子文様の縮緬を中表にして横円形に縫い、返し口から表に返して、真ん中を縫い絞り、図のような形にする



- ② 白い縮緬を直径3.5cmに裁ち、縁をぐるりとぐり縫いして綿を適量入れて糸を絞り、玉状にする



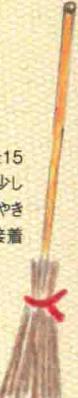
- ③ 赤い絹の刺しゅう糸で図にならって目を刺しゅうする。2回刺して太くすると表情が豊かになる。鼻は茶色の糸でチエナッツステッチを施す

- ④ ①を③に縫いつける



ほうき

100円ショップで購入した15～20cmのほうきの先を少し切って、赤い糸で束ね、やきとり用の串を差し込んで接着剤で固定する



仕上げ

尾



直径2cmの裁ち切り布を1枚用意し、頭と同様に綿を入れて絞る



頭をボディの上部に縫いつける。尾も同様に。ほうきをうまく立て掛ける。端切れを葉っぱの形に切ってほうきのまわりに散らす



パッチワークやアイヌ刺しゅうで
昔の着物地や藍染木綿を生かし
伝統文化を日常に取り込んで

東京都・加藤佳美さん



リビングの壁には多色使いのパッチワークを額装して。富士山の文様の染付皿、唐草文様の盃洗などの骨董や、お気に入りの小物を仙台箪笥の上に